



## 地域包括支援センター研修に参加しました。

在宅介護支援センター一覧

センター名(旧名称)	電話番号	住所	担当地区
南柏地域在宅介護支援センター (マーガレットヒル)	04-7171-7500	〒277-0066 柏市中新宿1-8-6	光ヶ丘
藤心地域在宅介護支援センター (藤心八幡苑)	04-7175-5115	〒277-0034 柏市藤心293-2	藤心
手賀地域在宅介護支援センター (アネシス)	04-7191-9888	〒270-1465 柏市手賀1682	手賀
風早北部地域在宅介護支援センター (沼風苑)	04-7160-6888	〒277-0912 柏市箕輪585	風早北部

地域包括支援センター一覧

センター名(住所)	電話番号	担当地区
柏北部地域包括支援センター 柏市十倉二 363-15	04-7140-8818	田中・西原
北柏地域包括支援センター 柏市布施1-3 介護老人保健施設はみんぐ内	04-7130-7800	富勢・松葉・高田・松ヶ崎
柏西口地域包括支援センター 柏市明原3-14-9 山雄ビル103	04-7142-8008	豊四季台・新富・旭町
柏東口地域包括支援センター 柏市東上町2-6 久大マンション1階	04-7168-7070	柏中央・新田原・富里・永楽台
光ヶ丘地域包括支援センター 柏市酒井根40-1 介護老人保健施設さかき光陽内	04-7175-2322	光ヶ丘・酒井根
柏南部地域包括支援センター 柏市南増尾58-3 リフレッシュプラザ柏内	04-7160-0002	増尾・藤心・南部
沼南地域包括支援センター 柏市風早1-2-2 沼南社会福祉センター内	04-7190-1900	風早北部・風早南部・手賀

すでに地域包括支援センターや在宅介護支援センターは、日頃からあいネットに寄せられた相談の中で、高齢者や介護保険の2号被保険者に関わる場合はこちらからご相談し、同居家族の構成、あるいは困りごとの中身によって役割分担をしたり、逆にセンターの方からも家族の相談があり、同行したりするあいネットにとつてなじみのある機関です。とはいえ、現在、7箇所揃った地域包括支援センター、4箇所ある在宅介護支援センター全てと知り合うまでにはなっていないので、たいへん良い機会を頂いたと、相談員全員が参加して、一緒に研修を受けました。

今年度からあいネットの所管が福祉総務課から福祉活動推進課(旧地域包括支援課)に移ったこと、そして年齢の違いはあるけれど、センターもあいネットも総合相談窓口であることで、今後ますます連携が必要だということもあります。

研修の中身を紹介するというよりも、より広くセンターの存在を知っていたらいいと思います、左に一覧を載せますので、ぜひ活用ください。



昨年4月9日、柏市地支援センターあいネットの会議室を使って開講した柏自主夜間中学が、開講一周年の記念講演と活動報告会を開催します。

\* \* \* \* \*

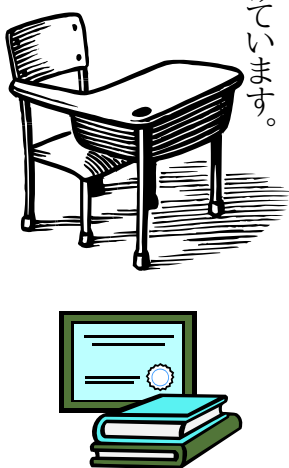
旧あいネット(現在、地域活動支援センターまんでん)の場所を産声を上げた、柏自主夜間中学は、当初応募生徒さんが約30名近く、スタッフも20名弱と、新聞報道の影響もあり予想を上回る形でスタートしました。

すぐに場所が狭くなり、柏市教育福祉会館2階和室に場所をとり、二箇所で開催する体制となりましたが、その後日常的な学びの段階になると、夜は高齢のため通学できない、家族から反対される、仕事が忙しいなどの理由で不参加になる生徒さんもうまれました。

しかし、コツコツと学びを重ねる生徒さんたちがこの一年間柏自主夜間中学を支えてくれました。もちろん、無給ボランティアの先生役のスタッフも同様です。

\* \* \* \* \*

戦時中や戦後にきちんと学習できなかったという高齢の方、渡日の外国籍の方、不登校で学校へいけない現役の中学生、中学校は卒業したが高校進学ができなかった人たち、など様々な人たちが現在学びを続けています。



## 柏自主夜間中学開講一周年 記念講演と活動報告会

この一年のうちで約80名の方々に問い合わせ等があったように感じます。その中で2名の方が全く小学校・中学校を修了していないという方がいました。しかし、連絡はできましたが、通学というところまでは誘いきれていません。やはり、字が読めない書けないことへの心のプレッシャーが堂々と学んでいくことを拒んでいるようです。

そうしたことも含めて、柏自主夜間中学は2年目に突入していきま

開催日：5月27日(木) 18:00~21:00  
 会場：柏市中央公民館4階 集会室1・2 (参加費：無料)  
 第I部 記念講演 藤田恭平さん(松戸市に自主夜間中学をつくる市民の会代表)  
 第II部 活動報告 生徒・スタッフより、一年を振り返って  
 主催：柏自主夜間中学 <http://members3.jcom.home.ne.jp/kswhw-jishuyachu/>  
 問合せ：090-3103-1006 (榎本) 04-7163-1868 (夜間/大和)



# DV・児童虐待相談新任職員研修～現状と対応～

児童虐待は近年、深刻な社会問題になっていきます。その数は年々増加傾向にあり、その主な要因としては社会的な孤立(親の地域での孤立、ひとり親家庭)生活のストレス(養育能力の欠如、育児負担、産後うつ等)意に沿わない子ども(望まぬ妊娠等)など、様々です。

これらの要因から引き起こされる、児童虐待の特徴には家庭という密室で生じるため、外からは見つかりにくく、家庭という私的な領域のため、外部からの介入が困難であります。さらには放置すればほとんどの場合、暴力は繰り返されエスカレートする傾向にあります。

このことは、DVにも同じことがいえます。DVには、身体的暴力、精神的暴力、経済的暴力、性的暴力、子どもを巻き込んだ暴力(児童虐待と連結している)といくつかあります。DV被害者は日常的にDV環境下で恐怖心を抱きながら生活するつらさ、今ある生活を置いて、家を出ることの難しさという状況に置かれています。

力の強い者が自分よりも力の弱い者を思い通りしたい、支配したいという感情で虐待を行うのは、児童虐待もDVも同じことがいえるでしょう。

心身DVは主に、上下、主従の関係で起きます。また、当事者・周囲からもわかりにくい状況にあります。なぜなら、被害者側には恥ずかしい、周りには知られたくないという心理が働き、DVの事実を隠そうとするからです。さらには、暴力を受けることになれてしまつて当事者が気づか

被害者は、長期間のDV被害により感覚が鈍り、自己で決定することが困難であったり、経済的収入の不安、恐怖心から逃げたくても逃げられない、自らが我慢すればいいと抱え込んでしまう傾向があります。

被害者が相談機関に相談した際に、支援者の対応により、被害者がさらに傷ついてしまう場合もあるので、支援者としては十分に注意しなくてはなりません。

研修を通じて、DVや児童虐待が年々増加していると改めて感じました。まだまだ、一人で問題を抱えてらつしやる被害者の方は大勢いると思います。相談に来た際は相談者様の声に耳を傾け、思いを吐き出してもらい、そして地域全体で早期発見、早期介入をし、対応していく必要があると感じました。

## ピア豊四季 開所式



音大卒とピアノの達人など、スタッフやピアヘルパーの方々はそれぞれの特技を生かして関わられています。

デイサービス・地域活動支援センター・ヘルパーステーションの機能を持つ事業所が豊四季駅前に開所しました。

地域活動支援センター「ピア豊四季」は、知的・精神障害者だけでなく、知的障害を持つ児童も受け入れています。主にヘルパー2級の資格取得から、就労に向けて活動をされるとのこと。

デイサービス「あさひの家」は少人数でマンツーマンのケアがアピールポイントです。65歳以上の高齢者だけでなく、18歳以上の障害者も利用できるとのこと。

ご利用のお問合せは、下記まで。お気軽にご連絡下さい。

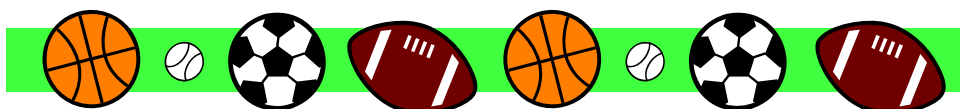
住所: 柏市篠籠田 1401-89  
いちごハイム 1F  
電話: 04-7140-1890(代表)  
(NPO 法人 権利擁護あさひ)



## よろしくお願ひします

4月からあいネットに入職しました白田東吾と申します。サッカー大好きな29歳です。皆様と一緒に考え、悩み、その人らしい生活を送れるようお手伝いが出来ればと思っています。宜しくお願いします。

4月よりあいネットの一員となりました、川野優と申します。野球大好きな22歳です。社会人、相談員としても未熟者ですが、色々なところに出向き皆様と関係を築いていけたらと思っています。よろしくお願ひ致します。



## おしらせ

◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット(電話:04-7165-8707 FAX:04-7165-8709)まで◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
「うつ」から復職するための準備 講師: 吉武 信穂氏 (産業カウンセラー・キャリアコンサルタント)	5/13(木) 14:00 ~15:30	あびこ市民プラザ (エスパ3階) 会議室 2	500円	必要 (定員 10名)	NPO 法人 ザフト FAX: 04-7105-0019 メール: <a href="mailto:support@saft.jp">support@saft.jp</a>
第19回 福祉道場 『レクリエーション～あなたの知らない世界～古い?』 『多重債務処理と周辺問題』 講師: 北相馬医療センター医師会病院 医療相談員 宮田 伸樹氏 田中社会福祉事務所 社会福祉士 田中 達也氏	5/19(水) 18:30(開場) 19:00(開演) ~21:00	柏市社会福祉協議会 いきいきプラザ 2階 研修室	100円 (資料代)	不要	福祉道場 メール: <a href="mailto:fukusi-dojo@jcom.home.ne.jp">fukusi-dojo@jcom.home.ne.jp</a> <a href="http://members3.jcom.home.ne.jp/fukushi-dojo/">http://members3.jcom.home.ne.jp/fukushi-dojo/</a>
強度行動障害を示す方への療育支援、 求められる入所施設機能(仮題) 講師: 楯 雅博氏 (財団法人鉄道弘済会 総合福祉センター弘済学園)	5/23(日) 14:00 ~16:00	さわやかちば県民プラザ3階 大研修室 住所: 柏市柏の葉4-3-1	無料	先着順	青葉会事務局 (NPO 法人自閉症サポートセンター内) 住所: 〒277-0827 柏市松葉町 6-11-8 TEL/FAX: 04-7105-7299 メールアドレス: <a href="mailto:js-center@jcom.home.ne.jp">js-center@jcom.home.ne.jp</a>